

第 29 回日本家族社会学会大会 公開シンポジウム

趣旨

第 29 回大会シンポジウムは、人生の後半に焦点をあてた国際シンポジウムです。20 世紀後半に世界の多くの地域で大衆長寿社会が実現し、成人期の親子関係、医療高度化、長期にわたる介護、相続と継承、葬送と墓など、多くの事柄において、先行世代が経験したことの無い経験をもたらしています。シンポジウムでは、東アジアと欧米に視野を広げ、国際比較視点をもって「高齢社会における生／死と家族」について考えます。テーマに関心のある方々のご参加をお待ちしています。

日時 2019 年 9 月 15 日（日）14：00～16：30

会場 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス D201 教室

テーマ 高齢社会における生／死と家族
(Life/Death and the Family in Aged Societies)

プログラム

報告 1 Is Family Care in the Community Sustainable?
Park, Keong-Suk (Seoul National University)

報告 2 欧米の終末期医療とケア — 自己決定、安楽死、尊厳死、自然死、ACP —
浅川 澄一（ジャーナリスト）

報告 3 多様化する家族と新しい墓制・葬送のカタチ
安藤 喜代美（名城大学）

討論 西下 彰俊（東京経済大学）

言語 日本語・英語（通訳なし）

参加費 シンポジウムのみ参加は無料です。どなたでもご参加いただけます。

申し込み 申し込みは不要です。（参加者が多い場合、立ち見になる可能性があります。）

第 29 回日本家族社会学会 HP

学会大会についての詳細は、こちらのサイトをご覧ください。

<http://www.wdc-jp.com/jsfs/conf/2019/index.html>